

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課

担当名：財産管理担当、施設整備担当

内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要 建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。 また、老朽化した特別支援学校の空調設備について計画的に更新する。 (1) 高等学校大規模改修 △ 22,670千円 委託料が見込みを下回ったこと等による減 (2) 特別支援学校大規模改修(空調) △ 26,018千円 委託料が見込みを下回ったこと等による減 (3) 特別支援学校大規模改修(国補正) 1,446,654千円 国補正予算活用に伴う事業費の増				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 減額補正 改修設計、改修工事、空調改修設計等 △48,688千円 イ 増額補正 改修工事、空調改修工事 1,446,654千円 (2) 増額補正の事業計画 国の補正予算を活用し、特別支援学校の大規模改修工事及び空調改修工事を実施する。 なお、学校の教育活動に支障がない夏季休業日を中心に施工するため、令和3年度に予算を繰り越して実施する。 ア 令和2年度2月補正 改修工事 2校2棟、空調改修工事 6校 (3) 増額補正の事業効果 ア 約14.5億円の投資となる改修工事を実施することができる。 イ 特別支援学校の老朽化対策を前倒すことができる。 (4) 補正予算の概要 ア 減額補正 (7) 高等学校大規模改修：委託料が見込みを下回ったこと等による減 (4) 特別支援学校大規模改修(空調)：委託料が見込みを下回ったこと等による減 イ 増額補正 (7) 特別支援学校大規模改修(国補正)：国補正予算活用に伴う事業費の増					
2 事業主体及び負担区分 (1)～(2) (県10/10) (3) (国1/3・県2/3)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債(補正予算債)(335,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,397,966	国庫支出金	170,255	県 債	1,206,000			21,711	3,125,646
現計額	1,727,680			1,633,000				94,680	